

国民の意志を無視！

高校生もデモ行進に参加

で進んでいると思ふ。テレビや新聞に於ても反対する人たちが、目立ち過ぎていることは確かだ。反対の立場の人が、三百万、二百万あるが、しかしそれとを比較する（？）とも日本全国民から見ると賛成者もたくさんいるであらうと思ふ。岸首相のいうように、力と日本との間は密接なものであ

てよいのであるうか。民主主義を擁護する為には行動的に言つてつと慎重であるべきだと考える

本人の希望により名を祕す

取ぜざるをえない。従つて我等の國の最高の法である憲法第九条の「國際平和を誠実に希求し、國權の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、國際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」。又第二項に「目的の達成を期すに当たつては、必要の範囲内において、必要の手段を講ずる」とある。憲法上の規定に従つて……という名目もその意味をなさざるべき事前協定の問題がある。(ウ)米軍の日本への配置における重要な錢鎚。日本國から行われる戦争、非戦争行動の基地としての國會の期間もあつた事だし、

總辭職を決定し、国会解散の世論をつくり又政府をして国会解散の已むなきに至らしめようとしている。この為金宇連とか労組をくりだし、国会周辺のデモをやり、一部文化人の請願デモとか二千万人の署名運動とかがくりひろげられている。又六・四統一行動とか、次々統一行動がなされるであろうが果してかゝる行動が効を奏して国会解散にもちかぬものであるうか私はどうも少しその為にはあまり上りたないように思う。教授連の態度に於ては、さる重大な案件に対してして、必要ならたが、今解散することは必要なたが、今解散することは自覚にプラス、今解されるのではないでござぬ単独審議等によつて成立せしめるのであらう。成立したのち自覚党内の意同もあつて岸退陣となるであろうが、矢張り自覚の因縁がつどくのではないか。そして新安保条約に対する反対運動も火になり、何かその事で問題がおこる限り反対のより上りも盛んにならぬという事態にちかると考えらる。

したと思ふ。結論を言へば解散を以て総選挙にうつて国民の意見を聞いて後、新安保の採否を決定しても遅くないと思ふ。

本人の希望により名を祕す

修学旅行特集は次号に掲載致します。